特　許　証

(CERTIFICATE OF PATENT)

特許第５２７２２４９号

(PATENT NUMBER)

発明の名称　曲線切断用メタルソーとその加工方法と加工装置
(TITLE OF THE INVENTION)

特許権者　東京都港区三田二丁目二番十八号
(PATENTEE)

平和産業株式会社

発明者　伊藤　幸男
(INVENTOR)

出願番号　特願２００９－１２９６３７
(APPLICATION NUMBER)

出願日　平成２１年　５月　７日(May 7, 2009)
(FILING DATE)

登録日　平成２５年　５月２４日(May 24, 2013)
(REGISTRATION DATE)

この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成２５年　５月２４日(May 24, 2013)

特許庁長官
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

深野弘行

---

(19) 日本国特許庁 (JP)　(12) 公開特許公報 (A)　(11) 特許出願公開番号
特開2010-260163
(P2010-260163A)
(43) 公開日　平成22年11月18日 (2010.11.18)

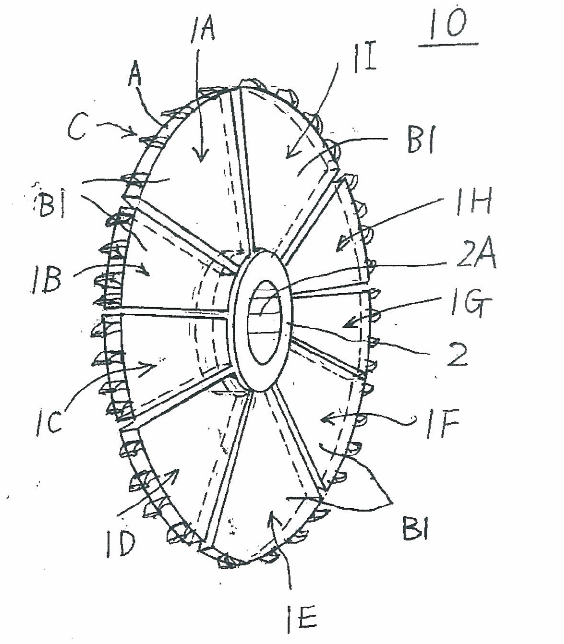
(51) Int.Cl.			F I			テーマコード (参考)
B23C	5/08	(2006.01)	B２３Ｃ	5/08	Z	３Ｃ０２２
B23D	61/02	(2006.01)	B２３Ｄ	61/02	Z	
B23C	3/00	(2006.01)	B２３Ｃ	3/00		

審査請求 未請求　請求項の数 39　書面　(全 31 頁)

(21) 出願番号　特願2009-129637 (P2009-129637)
(22) 出願日　平成21年5月7日 (2009.5.7)

(71) 出願人　595148062
株式会社タジマ
長野県上田市下丸子１００
(71) 出願人　592223821
株式会社山之内製作所
神奈川県横浜市神奈川区片倉１丁目８－１８
(72) 発明者　伊藤　幸男
愛知県春日井市高蔵寺町６－１－２５

Fターム (参考)　3C022 AA08　AA10　JJ00

(54)【発明の名称】曲線切断用メタルソーとその加工方法と加工装置

(57)【要約】
【課題】航空機の機体となる炭素繊維強化プラスチック積層板やジュラルミン板、金属薄板等々を任意形状の高精度製品として容易に曲線切断できる新規な曲線切断用メタルソーとその加工方法と加工装置を提供する。
【解決手段】　円板状の台金１の中心部に回転駆動軸に装着される取付孔２Ａを有し、上記台金の外周縁Ａに切刃Ｃを備えたメタルソー１０であり、上記台金１はこの全周囲に複数枚の扇状放射板（分割台金）１Ａ，１Ｂ・・・を等間隔に分割配列させてなり、上記扇状放射板をこの回転軸芯方向Ｏとなる扇状放射板（台金）の左右側面への外力により回転軸芯方向へ撓み可能とした曲線切断用メタルソーである。
【選択図】図１